

## II. 米国のパフォーミング・アーツ分野におけるボランティア活動の実態

■ 図表 II-2 プロフェッショナルリティを活かす芸術分野の代表的なボランティア組織

名称	活動内容
Arts & Business Council (ABC)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済界で働くプロフェッショナルの人々を、その専門知識や技術を必要としている芸術系非営利団体に、ボランティアとして送り込む活動を展開</li> <li>・ ニューヨークが本部だが、ほぼ全米の大都市に支部があり、独自のマッチング・ネットワークを広げている</li> </ul> <p>[具体例]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しい観客層をつかもうとする劇場がマーケティングの専門家の指導を受ける</li> <li>・ 経営難に陥った非営利団体が総務・人事のプロに財政や人事構成の建て直しを相談する</li> <li>・ 基本財産の有効運用を金融コンサルタントに依頼する</li> <li>・ ボランティアのグラフィック・デザイナーに印刷物のデザインを依頼する など</li> </ul>
Volunteer Lawyers for the Arts (VLA)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 芸術家および芸術系非営利団体の法律相談に無料で応じるボランティア弁護士のマッチングを行っている</li> <li>・ 芸術家・団体の集中度と弁護士の数の多さから、VLAの活動がもっとも盛んなのはニューヨーク</li> <li>・ シカゴ、サンフランシスコといった大都市にも独自のVLAが存在するが、各州によって法律が異なることもあり、各VLA間の交流や情報交換はあまり盛んではない</li> </ul>
Doctors for Artists	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ニューヨーク市にあるごく個人的なボランティア医師らが集まって作っている任意の活動</li> <li>・ 身体が資本の舞台芸術家(ダンサーや役者や歌手など)向けに、ニューヨーク近郊の専門医(スポーツ医、声帯専門医、整体医、整形外科医等)の住所録をまとめ、情報照会を行っている</li> </ul>

専門的な職能もなく暮らしてきた人であれば、「手足としてのボランティア(=DMの封筒づめが最も一般的で、劇場・ホール等の場合には、これに会員募集やチケットの電話セールス、およびアッシャー業務などが加わる)」、地域の顔役程度の“地位”がある人ならば、「ファンドレイジング・パーティーの企画・推進係」、そして企業のトップに座していた人であれば、「理事会役員」か、もしくはもっと特別の指導的な立場の貢献が期待される。

### (2) ボランティアだけで運営される非営利団体

わが国では、ボランティアは、活動や事業の主体があつて、それをサポートするものとして考えられがちであるが、米国ではボランティアの働きが活動主体そのものを成している非営利団体も数多い。芸術文化の分野では、フェスティバルや小劇場の活動にそうした例が見られる。

## ① フェスティバル

米国の地方や小都市で行われるパフォーミング・アーツ系のフェスティバルには、企画から準備、実施、運営まですべてボランティアの手だけで行われているものが珍しくない。その中には、資金調達という行為も含まれており、集められた資金は、出演者や出演団体へのギャラ、交通費、会場設営費、印刷物制作費、そしてボランティア全員のユニフォーム兼謝礼代わりのTシャツ制作費などに使われる。

例えば、カリフォルニア州コロナ・デル・マーで毎夏開かれている「Baroque Music Festival of Corona Del Mar」。これは、ほとんど演奏されることのない埋もれた古楽を復活させるというユニークなバロック音楽のフェスティバルである。

フェスティバル名と同名の非営利法人登録をしているが、有給のスタッフはおらず、運営管理、会計、広報、資金調達から、当日の座席案内まで、すべてボランティアで成り立っている。出演する演奏家は全員ユニオンのメンバーのため、彼らには「ユニオン・スケール」と呼ばれる最低賃金以上のギャラが支払われるが、指揮者だけは、同フェスティバルの設立者のひとりのためノー・ギャラで出演。

「同好の士が好きで集まってやる」というのが基本コンセプトで、毎シーズン黒字の経営を続けているにもかかわらず、ボランティア人員を有給のスタッフに切り替える意志はないという。

## ② 小劇場

極小の劇場スペースを運営するニューヨークの非営利団体の中には、「演出家ひとり(=ほとんどの場合が設立者)を除いて、すべての運営スタッフがボランティア」というところが数多く存在する。これらの非営利団体は、好んでボランティアに依存しているわけではなく、有給のオフィス・スタッフを雇うだけの資金力がないというケースがほとんどである。

マンハッタンの西28丁目にある「Actor's Theater Workshop」という小劇場は、独自の演劇プロダクションの創作のほか、子供に演劇を指導する土曜学校、役者にオーディション技術を教えるワークショップなどの活動を行っている。

スペースはビルの5階のワンフロアという小さなもの。ボランティアの業務範囲は、

- ・アシスタント・マネージャー: オフィスの日常業務を処理する係
- ・広報担当: 問い合わせへの電話対応、メディアに対する広報活動
- ・資金調達係: ファンド・レイジング・イベントの企画実施、助成金申請の手続
- ・広告印刷物制作係: グラフィック・デザイン、コピー・ライティング
- ・ボランティア・コーディネーター: ボランティアの運営・管理(理事会の役員=発起人のひとりが担当)

というように、ほぼ事務仕事の全般にわたっている。

## (3) ボランティア活動の振興、育成

こうした多様なボランティア活動を支えるため、米国では様々な仕組みや情報サービ